公認ソフトボールスタートコーチ養成講習会について

広島県ソフトボール協会

　公益財団法人日本ソフトボール協会準指導員の資格取得制度が、令和３年度で終了しました。

（これまでに準指導員の資格を取得されている方については、期限（取得から４年間）が来るまでは有効です。）

この準指導員制度に変わるものとして、公益財団法人日本スポーツ協会（以下「ＪＳＰＯ」という。）に「公認ソフトボールスタートコーチ」（以下「スタートコーチ」という。）が創設されています。

制度の変更に合わせ、広島県ソフトボール協会では、スタートコーチの認定講習会を実施することとしました。

また、認定講習会の開催が１１月上旬以降となったため、**スタートコーチの認定証・登録証の交付が来年の１０月１日となります。**

なお、１１月中旬まで西日本、中国、広島県の大会が開催されているため、今後もスタートコーチ認定講習会の早期開催は困難であると思われますので、余裕を持って資格取得されますようお願いいたします。

　また、**競技種別チーム**（クラブ、実業団及び大学生（大学生以外の指導者の場合）チーム）では、**コーチ１が必要**となります。（国体の各種別の監督も、コーチ１以上が必要。）

　広島県ソフトボール協会では、コーチ１の認定講習会は実施していませんので、一般社団法人岡山県ソフトボール協会の認定講習会を受講していただきますようお願いします。（実施時期は、ＪＳＰＯのホームページで確認してください。）

　ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

主な改正点

１．従来の準指導員は、取得から４年以内にコーチ１を取得しなければ資格を失効していたが、スタートコーチは、４年間のうちにＪＳＰＯが指定する講習を受け、更新手続きを行えば何回でも延長することが可能となった。（要更新費用）

２．生涯種別チーム（小学生、中学生、高校生、教員、一般男子、壮年、実年、シニア、ハイシニア、レディース、エルダー、エルデスト）及び大学生（大学生が指導者の場合）チームでは、スタートコーチの資格でよい。

３．スタートコーチ認定講習会の本申込は、都道府県協会に仮申込後、各自でＪＳＰＯの指導者マイページを作成（登録）した後に行うこととなった。このため、メールアドレス（インターネット環境）が必須となった。

４．１１月上旬以降にスタートコーチ認定講習会を実施することとなるので、資格交付は翌年の

１０月１日となる。